2本

LSFシリーズ 施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。 施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。 ※警告:取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。 注意:取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。





- ◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等 強い衝撃を与えないでください。___ ⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。
- ◆結線は所定の方法で、確実に行なってください。 ⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。



- ◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」 に従い電気工事士資格者が行なってください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を 実施してください。

注意

◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。



- ◆通行の障害となる様な場所や机の下等、 製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。
- ◆床暖房が施されている床に施工しないでください。 ⇒結露し漏電・感電の原因となります。

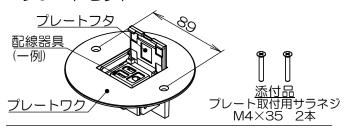


- ◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆床に堅固に取付けてください。 ⇒電線やケーブルが抜けたり、傷つく原因と なります。

◆部品構成と名称 -

_SF10000シリーズ(P=89mm)

・プレートセット

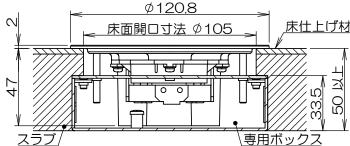


専用ボックス 品番: LSF00000



※適合PF管コネクタ:MFSK-16GS 未来工業㈱製

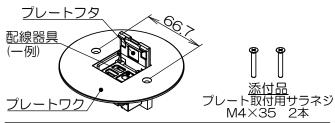
• 施工状態図



- ◆注意事項
 - 本製品を床高50mmでご使用になる場合、
 - 専用ボックス(LSFOOOOO)が必要です。 市販品の鉄製大四角浅型・深型アウトレットボックス、 鉄製大四角大丸穴塗代カバー(P=89mm)にも対応して おります
 - 樹脂製塗代カバーをご使用になる場合、塗代カバーの 形状によっては適合しない場合がございます。

LSF20000シリーズ(P=66.7mm)

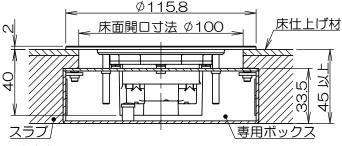
・プレートセット



専用ボックス 品番: LSF00002 養牛板 ボックス本体 <u>ボックスカバー</u>

※適合PF管コネクタ:MFSK-16GS 未来工業㈱製

施工状態図



- ◆注意事項

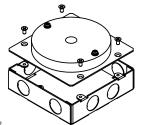
 - 本製品を床高45mmでご使用になる場合、 専用ボックス(LSF00002)が必要です。 市販品の鉄製大四角浅型・深型アウトレットボックス、 鉄製大四角丸穴塗代カバー(P=66.7mm)にも対応して おります
 - あります。 樹脂製塗代カバーをご使用になる場合、塗代ス 形状によっては適合しない場合がございます。

施工方法

▶専用ボックスをご使用になる場合

|ボックスの分解

____ ボックス本体から、 養生板・ボックスカバーを 外してください。



ネジ部も確実に 養生してください

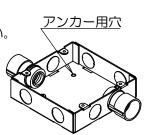
◆注意◆ 取外したネジは再度使用する為、 紛失しない様に保管してください。

■電線管の接続

必要な箇所のノックアウトを開け、 電線管コネクタ・電線管を ボックスに接続し固定してください。 ※右図は一例を示します。

また、アンカー用穴を 使用し床面へ確実にアン カー止めを行なってください。

◆注意◆ 適合PF管コネクタ MFSK-16GS 未来工業㈱製



ボックスの養生

ボックスカバー・養生板を取付け コンクリート流し込みに備え 養生テープ等で確実に養生を 行なってください。

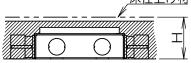


◆注意◆

コンクリートの流し込み

コンクリートを流し込みます。この際、流し込む高さは 床仕上げ材を含んで H 寸法以上(※)になるようにしてください。

シリーズ	H寸法[mm]
LSF10000	50~60
LSF20000	45~60



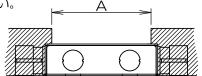
※LSF10095, LSF10096のみH寸法60mmでご使用ください。

床面開口寸法

打ち込みの場合

コンクリート凝固後、はつり出し、 養生板を取り除いてください。

シリーズ	A寸法[mm]
LSF10000	φ105
LSF20000	φ100

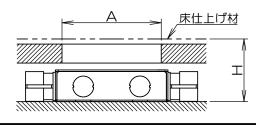


◆注意◆

ず販品のアウトレットボックスをご使用になる場合の A 寸法 LSF10000: φ105mm LSF20000: φ80∼φ100mm

「重床の場合

- 作業手順4と同様の H 寸法によりボックスを 設置してください。

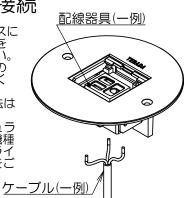


▶プレートセット施工方法

ケーブルの接続

床仕上げ材を敷き、ボックスに 引き込まれているケーブルを 配線器具に接続してください。 配線方法についてにち 配線方法に従って行なってく

たさい。 ※1・床仕上げ材の開口寸法は 床面と同様。 ※2・CAT5E,CAT6モジュラ ジャックを使用する機種 に関しては、添付のライ トアングルキャップをご 使用ください。 ケ



プレートの固定

ボックスカバーのM4タップとフロアプレートの ボックスが、いかイグックとフロアクレーサラ穴の位置を合わせ添付のサラネジ(M4×35)2本で固定してください。固定後、プレートフタが閉っている事を確認し作業終了です。

■ お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本: 042-795-7648 / 西日本: 06-6350-1361